

七
毛

高校生 安保法 制廃止 モ

全国一斉行動渋谷・原宿に声響く

新規な制(革新)の廃止を求めて21日、高校生ケル

（ティーンズソウル）」が
「全国いっせい高校生デモ」

阪、福岡など各地で予選などが行われました。東京では5000人(主催者発表)が参加。「とらまじブース」(とりあえずある団體)と書いたアラカーデや田口青の風船を手に持ち、高校生、学者を先頭に渋谷、原宿の繁華街を行進しました。

高校3年の福田龍紀さん（18）が「安保法制絶対反対」「野党は共闘」「選挙に行こう」と音楽に合わせてコール。交差点や喫茶店裏の中からスマートフォンで様子を撮影する人が目立ち、ツイッターでは「どうなりN-T-E」がトレンド（話題の言葉）に入りました。

戦争法禁止を訴えて行進する高校生や学者たち



子田先生(15)は「安保法制はいの著ても憲法9条違反。高校生になつても声をあげ続ける」。東京都町田市の大学生、松土真裕さん(21)は「やつとし野党の共闘ができた。大事なのはこれから。僕たちが後押ししていきた」と語りました。デモを眺めていた、同品川区の女性(38)は「デモに参加したことはないけれど、安保法制は反対です。若い人が行動すれば、必ず未来は変えられると思います」と話しました。

主義をついていふと思ひます」
父親と一緒に参加してい
た、埼玉県ふじみ野市の男
さん 法政大学教授の山口
二郎さんがスピーチしまし
た。 ◆各地の行動(15面)

学習院大学教授の佐藤学さん、法政大学教授の山口二郎さんがスピーチしまして。各地の行動(5面)